

富士川地区 まちづくり行動計画

富士川地区まちづくり協議会 令和4年4月発行

本計画は、地区の将来を見据え、各種団体間の連携のもと、地区の課題解決に向け、概ね今後5年間に効果的・効率的なまちづくり活動を地区が一丸となって計画的に実施していくための指針です。

地区の目標とする将来像

高齢者



- 病院や高齢者関連施設を充実し、健康で住みよい地区になっている。
- 地域ぐるみで高齢者の日常生活支援が行われている。
- 井戸端会議が活発になり、コミュニティの活性化や居場所ができています。

子ども



- 祭りやイベント、防犯活動など地域活動を通じて地域の人と子どもたちが顔見知りになっている。
- 子ども関連施設や地域ぐるみの子育ての環境づくりが進んでいる。
- 地域みんなが家族のような環境を築いている。

生活



- 常日頃、利便性が向上し、サービス機能と情報ネットワークが結びつき暮らしやすい生活になってきている。
- 誰もが円滑に移動しやすい交通体系が整っている。

自然環境



- 環境にやさしい暮らし方を取り入れている。
- 自然災害への対応が進んでいる。
- 気候等に影響を受けにくい果物類等の安定供給をしている。

地区の資源

自然・歴史



国指定重要文化財「古谿荘」

- 豊かな緑と温暖な気候
- 縄文時代早期から人が暮らしていた（木島遺跡等）
- 一里塚、古谿荘、小休本陣常盤邸等の文化財

産業・特産物



木島のみかんとレインボーレッド

- 製紙業、製材業が繁栄してきた。
- 柑橘類、レインボーレッドをはじめとするキウイフルーツの栽培が盛ん。

生活環境・施設等



富士川楽座の大観覧車

- 道の駅「富士川楽座」…来場者数が全国トップクラス
- 富士川ふれあいホール…富士川の渡船「高瀬舟」の展示等、地区の歴史や文化が凝縮されている。

地区の現状

位置・地理的条件

- 富士川地区は、富士市の西端、日本三大急流の一つである富士川の河口西岸に位置する。
- 平坦地には製紙等の工場、富士川沿いの丘陵地には柑橘類やキウイフルーツ等の果樹園が広がる。
- 東名高速道路をはじめとした主要幹線が通り、交通要所となっている。

人口・世帯の推移

- 人口 8,348人、世帯数 3,505世帯（令和3年3月31日現在）
- 高齢化率が36.2%と、富士市内でも高い地区である。

暮らし・環境

高齢者・子ども

●介護認定割合

平成29年	13.4%
平成30年	12.5%
令和3年(1月)	13.7%

(市介護統計書より)

減少から
増加傾向

●児童数(富士川第一小)

平成28年	402人	17クラス
令和2年	373人	15クラス

(富士市統計書より)

減少
傾向

防災

○火災延焼予想危険地域

中之郷本通1・3の一部、中之郷新町、岩淵旭町、相生町の一部、岩淵上町、舟山町、坂下の一部

○河川被害予想区域

舟山町、坂下、岩淵上町、相生町、木島、東町1・2、岩淵旭町、中之郷日の出町、中之郷幸町、中之郷本通1・3・4

○山・がけ崩れ危険予想区域

木島、小山、室野、相生町、岩淵上町、吉津、舟山町、坂下、岩淵旭町、中之郷堺町、中之郷川坂、新町本町、大楽窪、中之郷本通1・3・4、中之郷新町、四十九町、中之郷宮町、小池、中之郷幸町、かぎあな

(H31地域防災計画・防災マップより)

子どもから高齢者まで誰もが心豊かで 笑顔あふれる街づくりを推進する富士川地区

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢者が元気に活躍できる環境づくり
- 買い物、孤立支援策の充実
- 活発なコミュニケーションが図れる居場所づくり

子どもを取りまく環境について

- 世代間交流を促進する活動の充実
- 専門機関との連携による子育て環境整備
- 目的意識に基づいたまちづくり活動の見直し

生活環境について

- ネットワーク環境整備
- 移動手段の確保

自然環境について

- 環境に優しい行動の意識啓発
- 防災意識を高める学習機会の提供
- 地域の農作物を活用した地域活性化策の検討

コミュニティについて

- 区長等、地区役員の後継者育成
- 健康ウォーキング等、地区イベントへの参加者の増加
- 地区行事への関心を高める事業の実施

活動方針

- 災害時の混乱を最小限にし、迅速な避難が出来るよう防災訓練を実施
- 防災に関する最新の知識を得られるよう、講演会を開催

- 災害時に役立つよう、救急救命の講習会を行う

防災部

- 治安の悪化も招く不法投棄を防ぐため、パトロールを実施
- マナーを守り、快適なまちづくりのためにゴミの分別指導を行う

- 楽しく利用でき、人々の憩いの場となるよう公園の美化活動を行う

環境部

- 高齢者が生きがいを持てる交流の催しを行う
- 生活弱者等の生活力向上のため、福祉に関する啓発活動を実施

- 子ども達の人権を守り、笑顔あふれるまちづくりのための啓発活動を実施

福祉部

- 成人教育活動の推進と芸術文化の振興に努める
- 芸術や文化を学ぶ住民の日ごろの成果を発表する場を提供

- 旧東海道や身延道など地区にある文化を守り、後世に伝えて行くための活動を実施

文化教養部

- 青少年の犯罪、非行の防止と抑制のため、パトロールを実施
- 青少年と地区の大人たちとの良好な関係を築けるよう、声かけ運動を行う

- 小中学校と連携して、青少年の健全育成に努める

青少年育成部

- 地区の見所を楽しみながら運動に親しめる健康ウォーキングを開催
- 誰でもスポーツを楽しむことが出来る、ニュースポーツの普及を目指す

- 地区の親睦とスポーツの楽しみを深めるため、地区体育祭を開催

体育保健部

- 地区の交通安全・防犯のため、啓発活動を実施
- 交通安全・防犯に関する最新知識を得られるよう、講演会を開催

- 住民が安全・安心な生活を送ることが出来るよう、パトロールを実施

生活安全部

- 総合防災訓練〈9月〉
- 地域防災訓練〈12月〉
- 防災講演会
- 普通救命講習会

- 富士川クリーン作戦(水管橋～JR富士川鉄橋)
- 各区の公園愛護会活動(花壇作り・草刈り等)
- 不法投棄・ゴミ分別等のルールを守る運動

- ふれあい会食会・ふれあいサロン
- 人権相談・生活相談
- 日常的な見守り・訪問活動
- 子ども達とのふれあい活動

- ふじかわ夏まつり
- 富士川地区文化祭
- 富士川歴史街道プロジェクト

- 県下一斉パトロール〈夏季・冬季〉
- 青少年指導研修会
- 青少年健全育成の標語募集と表彰
- 小中学校連絡協議

- 健康ウォーキング
- ニュースポーツ教室
- ダーツ教室
- トランポウォーク教室
- 富士川地区体育祭

- 交通安全運動〈春・夏・秋・年末〉
- 地区内防犯パトロール〈毎週〉青パト
- 交通安全祈願祭
- 県下一斉パトロール〈夏季・冬季〉
- 交通安全・防犯講演会
- 登下校の見守り活動

実施事業